Microsoft Windows XP Recovery and Conversion Kit の使用法

Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition Recovery and Conversion Kit を使用すると、プリインストール版の Microsoft Windows XP Professional x64 Editionをリカバリーすることや、ご使用のコンピューターをプリインストール版の Microsoft Windows Vista® オペレーティング・システムから Windows XP Professional x64 Edition オペレーティング・システムに変換することができます。

この Recovery and Conversion Kit は、本書と、一連の DVD で構成されています。*Product Recovery Startup* ディスクは、リカバリーまたは変換手順を開始するために使用します。

注: Recovery and Conversion Kit を使用するには、DVD ドライブが必要です。DVD ドライブがコンピューターに内蔵されていない場合は、外付けの USB DVD ドライブを使用することができます。

リカバリーまたは変換の手順を開始する前に

リカバリーまたは変換の手順を開始する前に、以下のことに注意してください。

- ご使用のコンピューター上に Windows Vista オペレーティング・システムがプリインストールされている場合、後にコンピューター上に Windows Vista オペレーティング・システムを復元する場合に備え、提供されているツールを使用して Windows Vista *Product Recovery* ディスクのセットを作成しておくことをお勧めします。

  Windows Vista *Product Recovery* ディスクを作成するためのツールにアクセスするには、次のようにします。

  1. Windows Vista オペレーティング・システムを起動します。
  2. **「スタート」**メニューを開き、**「すべてのプログラム」** → **「ThinkVantage」** → **「Create Product Recovery Media」**をクリックします。
  3. 画面の指示に従ってください。

  注: 指示があったときには、必ず Windows Vista *Product Recovery* ディスクにラベルを付けてください。これらのディスクを作成した後は、安全な場所に保管しておいてください。

- リカバリーまたは変換の手順の際には、個人のデータや構成設定が削除されることがあります。リカバリーまたは変換の手順を開始する前に、保持しておきたい重要なデータや個人ファイルはすべて取り外し可能なメディアまたはネットワーク・ドライブにコピーしておいてください。

リカバリーまたは変換の手順の実行

重要: 2 ページの『リカバリーまたは変換の手順を開始する前に』のすべての情報を必ず読んでおいてください。

オペレーティング・システムをリカバリーするには、または Windows XP Professional x64 Edition に変換するには、次のようにします。

ステップ 1. DVD ドライブを、以下の手順で始動デバイスの順序を変更して、最初の始動デバイスに設定します。

a. オペレーティング・システムをシャットダウンし、電源をオフにします。
b. F1 キーを押したまま電源をオンにします。ロゴ画面が表示されるか、あるいはビープ音が聞こえたら、F1 キーを離してください。「Setup Utility」プログラムが開きます。

   注: 「Setup Utility」が開かない場合は、コンピューターをシャットダウンして、約 5 秒待ってから再度電源をオンにします。それから「Setup Utility」プログラムが開くまで F1 を繰り返し押します。
c. メインメニューで、左および右矢印キーを使用して「**Startup**」を選択します。「**Startup**」メニューから「**Startup Sequence**」を選択して、**Enter** キーを押します。

d. 「**Startup Sequence [Primary]**」メニューから、以下のいずれかを行って、最初の起動デバイスとして使用する DVD デバイスを選択します。

注: DVD デバイスを最初の起動デバイスとして選択するにあたって、内蔵 DVD ドライブは IDE CD としてリストに表示されることに注意してください。最初の起動デバイスとして、サポートされている外付け DVD ドライブを使用する場合は、以下のステップの中で、使用する DVD デバイスとして USB CDROM を選択してください。

- 使用する DVD デバイスがすでに 1 番目の起動デバイスにリストされている場合は、ステップ 2 (5 ページ) に進んでください。
- 使用する DVD デバイスが始動順序リストの 1 番になっていない場合は、使用する DVD デバイスを選択し、リストで 1 番になるまで「+」キーを繰り返し押します。ステップ 2 (5 ページ) に進んでください。
- 使用する DVD ドライブが「Exclude from boot order」の下に配置されている場合は、「+」キーを押しても移動できません。そのデバイスを選択し、「X」キーを 1 回押して上のリストに移動してから「+」キーを押してください。そして、始動順序リストから使用する DVD デバイスを選択し、リストで 1 番になるまで「+」キーを繰り返し押します。ステップ 2 (5 ページ) に進んでください。

e. F10 キーを押して、「Setup Utility」を保存および終了します。保存して終了のメッセージが表示されたら、「**Yes**」を選択して Enter キーを押します。

ステップ 2. RAID (新磁気ディスク制御機構) の使用を計画している場合は、製品のリカバリーまたは変換の処理を開始する前に、RAID を構成してください。RAID を構成するには、次のようにします。

a. コンピューターを再起動して、Ctrl+I (SATA ドライブを使用する S20 の場合) または Ctrl+M (SAS ドライブを使用する D20 または S20 の場合) を押します。
b. Ctrl+I ユーティリティーを使用する場合は、1 を選択して RAID ボリュームを作成し、表示される指示に従います。Ctrl+M ユーティリティーを使用する場合は、RAID メニューを選択して、表示される指示に従います。
c. 構成が完了したら、変更を保存してユーティリティーを終了します。

ステップ 3. *Product Recovery Startup* ディスクを挿入してコンピューターを始動します。

ステップ 4. ドロップダウン・リスト・ボックスから言語を選択して「**次へ**」をクリックします。

ステップ 5. 「**使用条件に同意します**」を選択して「**次へ**」をクリックします。

ステップ 6. *Product Recovery Disc 1* を挿入するように求められたらそれを挿入し、「**OK**」をクリックします。リカバリー処理が始まります。

ステップ 7. *Product Recovery Disc 1* を取り出すように求められたらそれをドライブから取り出し、「**再起動**」をクリックします。

ステップ 8. リカバリーまたは変換の手順が完了すると、Windows セットアップ・ウィザードが開始します。画面の指示に従って、Windows セットアップを完了してください。

ステップ 9. Windows セットアップが完了した後は、始動ドライブの順序を初期設定に戻すことができます。「Setup Utility」を開始するには、次のようにします。

a. オペレーティング・システムをシャットダウンし、電源をオフにします。
b. F1 キーを押したまま電源をオンにします。
c. ロゴ画面が表示されたら、F1 を押してください。「Setup Utility」プログラムが開きます。

   注: 「Setup Utility」が開かない場合は、コンピューターをシャットダウンして、約 5 秒待ってから再度電源をオンにします。それから「Setup Utility」プログラムが開くまで F1 を繰り返し押します。
d. F9 キーを押してデフォルトのセットアップ値を復元します。デフォルト値をロードするように求められたら、「**Yes**」を選択してから Enter キーを押します。
e. F10 キーを押して、「Setup Utility」を保存および終了します。「Save configuration changes and exit now?」という確認メッセージが表示されたら、「**Yes**」を選択し、Enter キーを押します。

Lenovo、Lenovo ロゴ、および ThinkStation は、Lenovo Corporation の米国およびその他の国における商標です。 Microsoft、Windows、および Windows Vista は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

エンド・ユーザーは、当該製品のライセンス契約書で許可されている場合を除き、リカバリー目的のために提供された CD または DVD を他のユーザーに対して貸与、賃貸または譲渡してはなりません。